

「マイ・タイムライン」を作成しよう ～災害から逃げ遅れないため

ここ数年、各地で河川の氾濫による浸水被害が多発しており、逃げ遅れによる死亡事故も多数発生しています。ゲリラ豪雨のような突発的な大雨もありますが、台風、線状降水帯、局部的大雨などある程度予測されているにもかかわらず、事故は起きてしまいます。

「マイ・タイムライン」とは、大雨や台風などの風水害に備えて、家族一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）、つまり「自分の逃げ方」を考えておくものです。家族の中で「いつ」「誰が」「何をするのか」をスケジュールにまとめておくことで、いざという時に慌てずに行動をとる助けとなります。

「マイ・タイムライン」の様式は各自治体が作っており、大阪市では「河川氾濫」「高潮」「津波」と災害別に3パターンの様式が用意されています。

「マイ・タイムライン」様式集（大阪市）

- ◆ 大雨で河川氾濫が起きそうなとき 
- ◆ 記録的な台風が近づいているとき 
- ◆ 津波が発生したとき 

まずは防災家族会議を行い、防災行動計画を話し合しましょう。

ポイントは、「決めておく」「書いておく」「ためておく」です。

決めたことを「マイ・タイムライン」に書いておき、必要なモノと情報（ハザードマップや地域の防災マップなど）をためておくことで、災害が発生したときにパニックにならず、落ち着いて行動できるようになります。

災害から逃げ遅れないために、「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

〈防災士 荻野 勝也〉